

夏季に於ける 移動幼稚園の提唱

千葉幼稚園長 梶村辰之助

六六

夏になると何處の學校でも暑中休みをする、學校でするばかりでなく幼稚園でもする。いふ迄もなく暑中休みはあついである、暑い時は其の目的の如何にかゝはらず休むといふことはどんなものか。

學校のやうに頭をつかつて勉強する處は休むことが據ないとしても頭をつかうことの少い幼稚園でもやつぱり夏休みは必要であるであらうが、單に暑いといふならば暑くない方法を講ずればよいのである。

一體幼稚園は家庭教育の短を補ひ、幼兒の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎

を築くといふのが目的である以上、暑中の如く炎熱酷しき時は家庭特に都會の家庭の如きは到底我慢の出来るものでない、かゝる時こそ朝夕の涼しい時は兎もあれ、日中日盛りの暑い時は幼稚園に集めて、それこそ暑さを避くる工夫をして心身の健康を圖るべきだと思ふ。

然らば如何にして暑さを避くるかといふにそれにはいろいろの設備もいる、施設もいる、費用もかゝる、設備は何といつても夏は風透しと水遊びであるから、旋風機、噴水、小池、小池には小魚を放ち、水遊びの玩具、蓆簾張りの日蔭、又は天幕の日蔭、室内遊戯に厭きたる時は室外の自由遊

び、午後になれば適當なる時間の午睡、午睡後は
間食、自由遊び、次には園内ばかりにては面白く
ないから林間に遊び、小川に遊び、海に遊び山に
遊ぶ、附近に林間、小川、海のない處は汽車自動
車にて出駈ける、今日は甲地の池、明日は乙地の
森、其の次は丙地の海と所謂移動幼稚園をする。

幼児を日中の暑い時に炎天下に往復せしむるは大
に考慮すべきことであるから往復は成るべく乗物
を利用する、經費がゆるすならば幼稚園への昇降
も乗物を利用したい。又日中は唱歌遊戯談話、等
の外簡易映畫の撮影、音樂會等いろいろの催事を
して子供を愉快に面白く遊ばせる工夫をする、出
來るなれば學校給食もする。

かやうなことをするにはそれ相當に費用がかゝ
る、費用がかゝつてもよい事はよいのである。幼
兒の教育六月號には宿泊保育について岡山縣女子
師範學校の附屬幼稚園の記事が少しばかり見えて

ゐたが、宿泊幼稚園が附屬小學校で行ふばかりで
なく之れを海岸、又は林間に於て行ひ、それが平
素行ふばかりでなく八月中一般が暑中休暇をする
時に休暇をせざに行ふなれば之れ予が提唱する移
動幼稚園の理想に近いものである、予は暑中休暇
の必要を認めない、寧ろ暑中を家庭に於けるより
有効にしたい希望を持つて居るのである。但しこ
とはつて置くがかゝる設備をするには之れが保育
の任にある者の勞苦と、費用の相當かゝることは
いふ迄もない、それについては別に考ふべきこと
だ、過日倉橋先生に銚子に於て御面會の折以上の
お話しをしたら先生も大に賛成せられたが、先生
はそれは至極結構だが今日の時代では容易に行は
れない、岡山附屬の保姆のやうに特殊者の行爲に
待つより外はない云々とのことであつたが、もし
之れがよいとしたならば出来る丈けの方法を講じ
てほしいものである。予は幼児保育については極
めて經驗の少ないものであるが敢て夏季に於ける移
動幼稚園を提唱し大方の御示教を乞ふ所以であ
る。